

No.114 平成22年1月1日

# あ ら や 衆 報

- ②③ 座談会
- ④ 年賀状
- ⑤⑥ 国・県・市への要望と回答
- ⑦ 児童の社会教育・留守宅児童の学童教育
- ⑧ トピックス
- ⑨ 表彰・投稿
- ⑩ 新屋の行事予定

発行・新屋振興会 会長 藤澤 浩  
 編集・新屋振興会広報部  
 印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

## おめでとう!!



子育て奮闘記

### 私の家族・夢

沖田町内会 (前野町)

山崎 明実

二〇〇九年八月二〇日、我が家に八番目の子供が誕生しました。予定日より一週間遅れての誕生でした。その産声は、優しく力強い泣き声でした。

私が秋田に来て十六年目。まさか十人の大家族になるなんて夢にも思っていませんでした。家には、中三で受験生の長男、中二で部活が大好きな長女、小五でムードメーカーの次男、小二で足が速く絵を描くのが大好きな三男、六才で頑固者の四男、四才で変な顔をして笑わせてくれる五男、二才でヒーロー大好きな六男、そして最近では、ニコッと笑顔で皆を癒してくれる七男と、それぞれ違う個性を持った八人兄弟がいます。休日には、朝から大騒ぎです。下の子供たちはオモチャの取り合いで喧嘩して、上の子供達はくだらない話で口喧嘩。年の近い兄弟は、喧嘩になりませんが仲が良いようです。年の離れた兄弟は喧嘩にはならず、上の子が面倒をみてくれる、という感じで、長男長女などは、小さいお父さんお母さんという感じです。家族で旅行などはできませんが、子供達にとってお盆や正月に私の実家に遊びに行くことを唯一楽しみにしている様です。実家に行けば、従兄弟四人と合わせ、十二人の子供達が集合です。その食事の風景は、合宿という感じです。その中で、二〜三組のグループが出来て、それぞれの遊びをして楽しんでいます。

子育ては、楽なことではなく年令によって悩みも違ってきます。子供の性格によっても違います。どうしたら良いのか、毎日、夫と手探りで進んでいるところです。この、たくさん兄弟がいる環境の中で、それぞれがよい刺激になり成長して行ってくれる事を願っています。そして、私の夢は、この十人の家族で、旅行に行く事です。十人なので団体割引になるのでしょうか?いつか、そんな日が来る事を楽しみに子育てに励んでいます。

座談会出席者

|          |                        |          |
|----------|------------------------|----------|
| コーディネーター | 秋田公立美術工芸短期大学・産業デザイン学科長 | 渡辺 邊 有 一 |
|          | 前公民館運営協力委員会会長          | 富野 野 昭   |
|          | ひろ 建 築 工 房             | 渡辺 辺 希   |
|          | 百 三 段 新 屋 会 大 将        | 中 川 希    |
|          | 在 宅 介 護 や さ し い 手      | 石 井 明    |
|          | 秋田公立美術工芸短期大学学生         | 後 藤 美    |
|          | 秋田公立美術工芸短期大学学生         | 森 本 読    |
|          | 司 会                    | 森 本 読    |

# 「参画屋」



司会 森本 読春

司会 「新屋の街おこし」という言葉を聞いて久しい訳ですが、街おこしを言うその一歩として、この座談会から発信されたことが住民の意識改革につながるかと、あるいはその一助になればと考えています。

そのうえにたつて皆さんで忌憚らないお話を頂ければと存じます。

富野 私がここ十年位の単位で見ていると、街も良くなっている面もあるが、いつの間にか古い物が失われていくなど、街はそういう形でどんどん姿を変えているなど実感しています。

渡辺(覚) 正直新屋のことは、ほとんどわかりません。新屋を盛り上げようというところで、具体的には、この場所「参画屋」は非常に良いことだと思っておりますが、半分以上は単なるノスタルジーに浸っているのではないかと、昔はこうだったから、そこになんぼか戻りたいという気持ちでやっているように映るんですが、いま商店街も昔に戻ることはあり得ない、時代も状況も変わっているのだから今の時代の盛り上げ方、それから何と云っても若い世代が興味をもってくれるような手法を考えることじゃないかと思えます。

渡辺(浩) 新屋に住んで楽しいということが大事であって、新屋の商店から物を買っているかということが問題ですね。一週間に一回でいいから地元商店で買って欲しい安からといって茨島や御所野へ行くとか活性化どころか住む人がいなくなってしまう、そういう状況が非常に怖い。スーパーへ行くのもいいがもともと元の店で物を買って欲しい、売れなければ店を閉めるしかない。新屋の人達がもっと真剣に考えないと本当に店がなくなる、それが怖いんです。

渡辺(覚) 体協やったとき地元の業者から運動会の寄付を貰って商品なんて地元から調達しないのか、と思いました。

渡辺(浩) 大きいところも商売にならないと撤退するんです。そうすると商店街がなくなるわけでもなくなつたところ、さあどうしましょう。年寄りが増えている新屋に、ポツリポツリと店がなければならぬんです。地元の人たちがとりあえず「買いにいったらやるか」でいいんですよ。

渡辺(覚) 当然人が来るような自助努力する商店の集合体が商店街であって、商店街として何かをやるというのには最後についてくるもので…

渡辺(浩) そうそうまず人なんですな。歩いてくれればとりあえず何かいろいろなものが見えるし他の町より新屋は面白いと思うんですよ。

渡辺(覚) 町外の人からみれば、ここは随分寂しいところだと思いますか？

石井 逆に新鮮ですね。なにか渾然一体商店街もあって古い町屋も残っていてそれだけに新鮮でした。

富野 商店の話ですが、まずお客さんの求めるものが時代と共に変化してきていることは否めない。業種の中味を変えていかなければ対応できない時代になった。この表町通りは後継者のいない店ばかりで、若くても六十代でしょう。あと十年たつたらみな無くなりますよ。そういう時に空き店舗の活用であるとかそういうものを何を基本にスタートするかという事が重要な課題となってくるかと思うんです。そのためにも昔からある地域の特徴、新屋ですと水が良くて酒とか塩汁とか他所で作っていないものを作っているところがあるわけですね。また白玉粉とか消えていったものもある。そういったものを今なくなるといって皆で



中川 希美さん



後藤みさとさん

これはいいじゃないのというような方向でもっていければある程度他にない特徴がでてくるのではないかと感じています。

司会 新屋についてお話ししてもらいましたが、中川さんいかがですか？

中川 私が今いる事務所は平成十八年大雪の一月にオープンしました。元々、川尻でスタートしましたが新屋からのお客さんが結構増えてきましたので支店を出そうかと思った時にいくつかの候補物件があった訳ですけど、やはり古い建物が残っていたり、雰囲気がいいなということとこの場所に決めました。新屋は歴史があるだけに、皆さん自分たちの郷土に誇りをもっているなど感じていまして、うちは高齢者の訪問介護サービスが仕事なんですけど、何か老人ホームができるんじゃないかと、何か老人ホームができては地元のの方に受け入れられるのか不安でした。そこで地元のワークショップに参加する事で受け入れてもらえるように努力しました。

渡辺(覚) 新屋の人は冷たくねが…

中川 最初は何かそう感じた部分もありましたが、何年前かに薬局を出していたので、そんな関係もあって入りやすかつたかなと思っています。

司会 保守性といったものは払拭されましたか、俗にいう「新屋衆」…

中川 仕事上では今はそんなに感じていませんが、個人的にはこのNPOの参画屋のメンバーとしてはまだあるかなと思っています。



石井明日香さん

です。私が一番腹立つのが、「あの人頑張つてよくやるな、なんだも新屋衆でねがらな」という人が必ずいるということ。他の地域でもそういうところがあると思えますけど…それで手前みそですが、土崎との綱引きイベントのとき、勝平も本町も駅前も新参者も昔からいるものも関係なく、新屋に住んでいるのはみな新屋だということ一つになったのがあの綱引きです。綱引きという対決スタイルがうけたのか若い人が大分来てくれて、若者の中には、今度神輿を担ごうと云う話、此の様な気運が活性化につながってくればと思います。

司会 地元町内の人達からお話ししていただきました。さて美短の学生さんが学校あげてここ参画屋の活性化に日々汗を流して頂いているわけですが、今までのお話を聞いてどうですか？

後藤 私がなぜ新屋表通りで買い物しないのかなと思つたら、どこにどういいうお店があるのかわからなかったから。行くとしたら口コミで、シュークリームおいしいから行ってみたいなという感じで行くんですけど、それ以外は通るぐらいです。美短生と新屋表町で情報とか共有できる何かがあればと思うんですけど。

石井 新屋は古いものが残っていて魅力的な部分がありますが、学生にもっと知ってもらうことが必要だと思います。現に橋向こうや美短近くに住んでいる学生は表町のことには知らないんです。私は街づくりで参画屋に関わっているのを知っているんですけど、お祭りも一年生のころはまったく知らなくて、二年生になつても今日あつたんだねといったぐらい知らないというのが実感で、参画屋についても建築を専攻している学生以外場所も知らないしせっかくあるのに使われていないのが実情ですから、街の皆さま



# 今いちど！新屋の活性化を語る 情報の発信源

んと歩み寄って情報を共有しながら、学校全体が新屋とか、関わりあって何かを造っていくのが必要だと思っています。

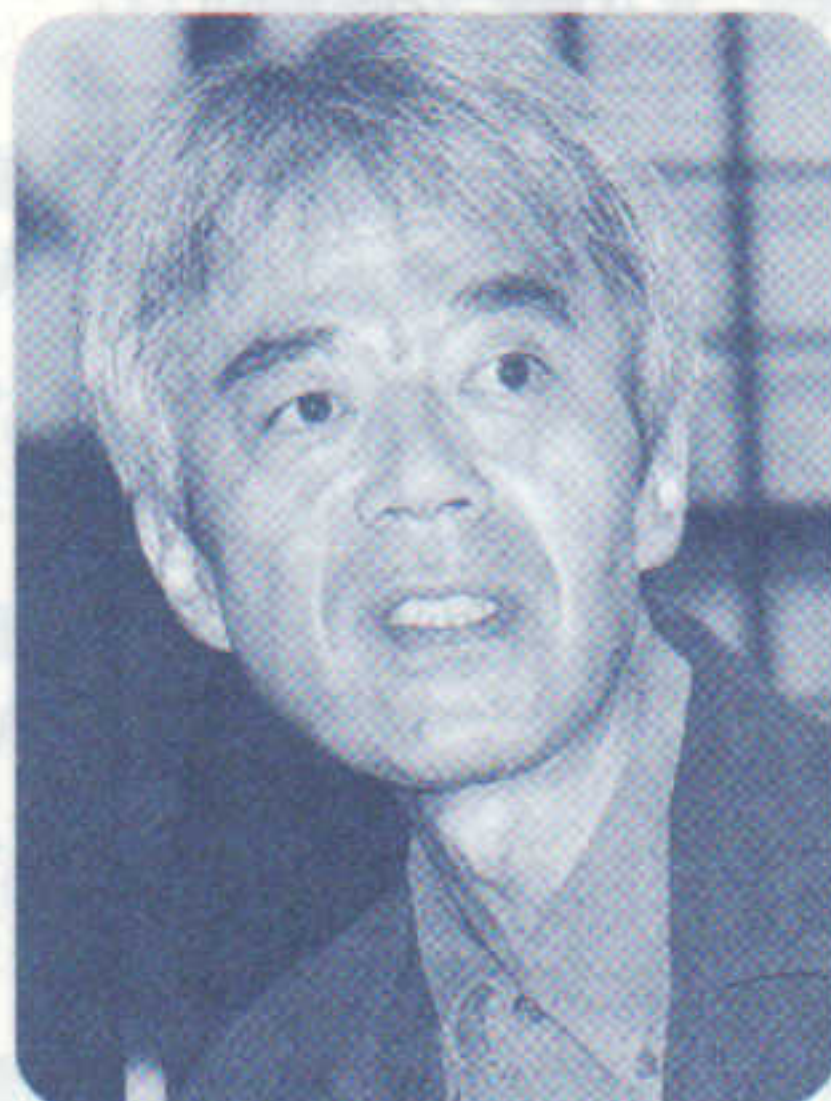
富野 いまの話聞いてまず、祭へのアプローチが不足している、知らなかったという状況を聞いてやっぱりそれなりの知らせる方法を考えなければならぬと、それから表町通りの存在感のアピール不足があるということですね。

石井 町の人にあつてほしいなあというよりは、学生自身をもっと変えたいなあという方が強くて、私たちは街づくりでいろいろなどころに行つて、こういう祭りもあるんだいいいなと思う部分ですごくありますが、他の学生は情報源がないからなのか、自分で探そうとしないからなのか、新屋の祭りだとかこの街並みとかを見ないというのがあるんで：

渡辺(覚) 数年前から新興連で、お祭り前に、女神輿があるから、美短は女子学生が多いから、女神輿担ぎませんかとポスターを出しているんですよ。

石井 そうなんですか？  
渡辺(覚) そうしたら一回来てくれたことがあるの、二年生大学だから二年生が先輩へ伝える前にいなくなってしまうが、その時は、生徒会長が四、五人の男子生徒を連れてきてくれたの、これでしばらく美短から数人期待できるかなと思つたがパツタリ見えなくなつた。だからあなみたいたい人がいるんだつたら来て欲しかったなあ

司会 この辺で、コーディネーターの渡邊先生によりお話を伺いたいと思ひます。  
渡 美短にきて四年目になりますがいま私のもっている授業の中で、学生に新屋のことを考えてほしいとデザイン計画概論に取り入れ、地元の方から、新屋表町通りに限つて講義してもらいました。



渡邊 有一さん



渡辺 浩昭さん

また秋田市の方には行政として街づくりをどう支援しているのかという話もしてもらいました。

学生は地元で居ながら、以外に新屋のこと知らないんです。ですから授業で取り上げると調べに行きます。自分の目で調べ写真撮ってきます。

そうした中で、渡辺幸四郎さん宅がありますね。この埃りだらけの古いまち屋の再生を学生に考えてほしいと取り上げてみました。

学生からは、ギャラリィと一緒にしたものにしたとか、大人のための癒しのスペースにしようとか：いろいろ提案されています。

私のゼミで湯沢市出身の学生がいます。地元の街がシャッターを閉めているので何とかしたいと思つているので、それを彼女の場合、卒業制作に取り上げました。

「湯沢市中心商店街活性化実験プロジェクト」ということで、わくわくするような商店街に何とかしたいという思いが込められている、それで彼女は地元へ行つて現状を調べ、自分で商店街を歩いて「まちマップ」を作りました。

その過程で、空き店舗を利用して何かをやっているがどうもうまくいってないらしい。で、彼女が提案したのは、空き店舗を利用して無理やり固定的な店を改めてつくる発想をやめ、空き店舗でいろんな実験をするイベントを行うということ。というところで年間の空き店舗を使ったイベント計画を作りました。春はこの空き店舗でこういうことをやります。夏はここでこういうのをやります。秋は冬は：当然地元の商店会だけではできないので湯沢市とも相談しながら進めると云う、提案でした。

これは私の考えですが、空き店舗等の

利用を考えた場合、断片的なことをバラバラと言つても難しいので、絵に描いた餅になることを恐れず、空き店舗の利用を一年間のスパンで考えてみるということ。例えば、新しいお土産品を作つて実験的に販売してみたり、試食をしてみたり、そして一年間はアンケートをとる期間にするなど、ある程度の期間を取つたような形を考えて、県や市などから補助を得てやっていくということですね。

それと、さつき渡辺さんが、商店で一週間に一回でいいから買つて欲しいとおっしゃっていましたが、まず店の周囲にどういった人が住んでいるのかを意識して、そういう品揃いをして欲しい。美短には三百人以上の学生がいますが、学生が足を延ばして来なくなるような物を置いて欲しいんですね。お店はビジネスですから、ただ口をあけて客を待つだけではいけません、三百人のうち、一〇%の学生に来てもらうための品揃いをする努力をしているか、ということですね。

司会 次に中川さんに、街の活性化あるいはNPO法人に関わつてのお話を伺ひますか？

中川 何も無い、集まる所があればいいとか、そのない所からここ参画屋が出来て、NPOという形になって一年たつた訳ですが、美短の学生さんの話を聞くとまだこの場所がわからないとかあることも知らない、それ位のことだったのかと、今度集客の方法等、客観的に考えなければと今実感しているところです。

司会 とところで、新屋にはまだまだ、歴史を捉える建物が多くあります。秋田市の建築の大家、故人となりました中村豪さんが、建物は壊すのではなく、如何様にして保存し大切にすることを生前話していましたが、設計という専門の立場から、



富野 昭雄さん

渡辺さんお話を頂ければ：  
渡辺(浩) これ以上昔の建物が無くなつたら新屋じゃないと思つて自分も古いものを直して住んでいます。

もし壊したら元には戻らない、それが問題です。相談する場所がない、どうしましようといった時、私に来て相談するなり、街並み保存の為の窓口として参画屋に置くとか考えたいですね。秋田市における街並みの景観は、新屋だけが線だとか面になる可能性があり、他の街では点で終つている、新屋だけが頼みの綱でここであつたという話なので、せめて残せるものがあったら残して欲しいなと、空いているなら貸して欲しい：

司会 渡辺さんの住んでいる家は、稲庭饅頭に負けない程昔、饅頭屋(高橋)として名をはせた家屋であり、渡辺さんの手により大切にされていることは嬉しい限りです。

富野さん何か一言。  
富野 地域活性化も街づくりも、そのための環境作りが必要なんです。そういう意味で、今日のような学生さんや若い人達と、我々のように還暦過ぎの人間が集まつてお互い刺激になるような環境作りを、ここ参画屋を中心にしてやって行けそうな感じがしてきました。

司会 最後に渡邊先生からまとめを。  
渡 邊 まとめにはならないんですけどひとこと。  
新屋をこんなふうにしたというお話の物語りを作つてみたらと思ひます。簡単なストーリー仕立てで、いろんなアイテムをまとめるような形にして、いろんな方の意見を聞いたら、という提案です。司会 長時間に渡つての話し合いご苦労様でした。本日はありがとうございました。



渡辺 覚さん



# あけまして おめでとらござります

(順 不 同)

謹んで新年のお慶びを申し上げます  
 振興会の役員を中心にご協働して新屋の  
 自(市民入ひと)が協働して新屋の  
 環境整備や抱えている課題の解決に  
 努力して参ります。  
 会員の皆様のご健康をお祈り致します。  
 平成二十二年元旦  
 新屋振興会  
 会長 藤澤浩

謹んで新春の  
 お慶びを申し上げます  
 新屋地区の皆様のご健勝と  
 ご多幸とお祈りいたします  
 平成二十二年 元旦  
 秋田市長 秘濱志

謹賀新年  
 昨年は政治経済ともに激動の一年  
 でした。本年は政治が安定し、経済が活性化  
 すること、新屋町民の皆様のご健康  
 が心よりお祈り申し上げます  
 平成二十二年 元旦  
 秋田県議会議員 田口 さとし

賀正  
 いつも温かい支援とありがとうございます。  
 今年、お景気も元氣も回復して  
 おめでとらと声高らかに叫びたいのです。  
 昨年は地域振興のいろいろな活動と進めまし  
 た。一陽来復、さらには力強くがんばります。  
 どうぞよろしく、ご健勝を祈ります。  
 寅年 元旦  
 秋田市議会議員 赤坂光一

おめでとらでございます  
 平成二十二年度も、さらに  
 毎年松林の緑を取り戻す  
 再生活動を続けましょう  
 新屋振興会  
 相談役 杉橋昌一

あけまして  
 おめでとうございます  
 今年も職員一同、より丁寧なサ  
 ービスの提供と努めるとともに、リ  
 ービスの運営に努めたいと考えて  
 おります。皆様のご協力をお願い  
 申し上げます。  
 WESTER  
 秋田西部市民サービスセンター  
 所長 佐藤 修

新屋の皆様新年明けましておめでとうございます  
 新屋地区市民憲章推進協議会活動に  
 対しまして、昨年度にお  
 いて町民の皆様のご理解とご協力を  
 いただきました。厚く御礼を申し  
 上げます。  
 新しい年を迎えた二十二年度と  
 しては、五つの活動について  
 昨年に続き左記の項目を予定して  
 います。  
 1. 大川端帯状近隣公園(新屋くら公園)の清掃作業  
 2. 新屋くら公園観音堂開扉、声かけ運動の実施  
 3. 新屋地区文化講演会、5. 開扉、得根大会  
 4. 新屋地区文化講演会、5. 開扉、得根大会  
 今後とも地域の皆様のご援助、ご協力を  
 お願いし地元新屋  
 の発展のため頑張っていきます。  
 新屋地区市民憲章推進協議会 会長 鈴木 恭治

新年明けまして  
 おめでとうございます  
 本年も昨年同様、地域の皆様のご  
 健康とご多幸を祈ります。  
 平成二十二年 元旦  
 新屋婦人会 会長 佐藤 真知子

謹んで新春の  
 お慶びを申し上げます  
 昨年は新屋地区体育協会創立三十周年記  
 念式典を開催し大きな節目の年になり  
 ました。今年も新たな気持で地域のスポ  
 ーツ振興に貢献できればと考えておりま  
 す。今年も引き続きご支援のほどお  
 願い申し上げます。ご多幸を  
 お祈り申し上げます。  
 平成二十二年 元旦  
 新屋地区体育協会  
 会長 塚田 敬春

頌春  
 旧年中のご愛顧に心より感謝申し上げます  
 本年は、あらや衆の心意気によって  
 この地がさらに発展されますことを  
 お祈りいたします。共に  
 引き続き地元商店会をお引き立て賜りま  
 すよう  
 お祈り申し上げます  
 平成二十二年元旦  
 新屋商店会 会長 齋藤 一郎

謹賀新年  
 日新小学校の九六五名の子どもたちは地域  
 の皆様方からの温かい眼差しの中で健やかに  
 晴れやかに清々しい新年を迎えることができ  
 ました。  
 本年も昨年同様変わらぬご支援とご協力の  
 程よろしくお祈り申し上げます  
 平成二十二年 元旦  
 秋田市立日新小学校  
 校長 伊藤 崇二

新年明けまして  
 おめでとうございます  
 旧年中は大変お世話になりました。  
 振り返って見ますと、日西山生例大祭、  
 鹿角川花火大会、松林再生植樹活動、新舞臺など、  
 地域の行事に参加させていただくたびに、西中を  
 支えてくださる地域の皆様のお気持ちに心より  
 感謝しております。  
 今後とも、皆様のご指導をよろしくお願い  
 申し上げます。  
 平成二十二年 元旦  
 秋田市立秋田西中学校  
 校長 石橋 英一

新年明けまして  
 おめでとうございます  
 旧年中は新屋振興会の皆様から本校の教育活動への  
 ご理解とご支援を賜りまして、誠に有難うござ  
 いました。心より御礼申し上げます。  
 お陰様で、本校の各種活動は良い成績を収めること  
 ができました。これも皆様からの温かい応援があつたから  
 だと思っています。  
 本校は地元の高校として、微力ながらも役に立ちたく存  
 じております。日西山生例大祭、鹿角川花火大会、松林  
 再生植樹活動等に積極的に参加させていただきます。生徒  
 達の使命を自覚した活動を目指してまいります。  
 今年も、更新る地域貢献に努力して参ります。ご多  
 幸を、何卒よろしくお願い申し上げます。  
 平成二十二年元旦  
 秋田公立新屋高等学校 校長 加藤 崇

謹賀新年  
 新屋の街のさらなる発展をお祈りします。  
 秋田公立美術工芸短期大学  
 「あらやに美短あり」と言われるように成長して  
 いきます。願っております。  
 平成二十二年 元旦  
 秋田公立美術工芸短期大学  
 学長 植田 豊次郎

あけまして  
 おめでとうございます  
 西工業団地地産会  
 会長 佐々木吉広  
 010-1633 秋田市新屋島本町1番35号

謹賀新年  
 今年もどうぞ  
 たいく運のよい年になります。  
 私たちは地域の皆様との絆を大切に、今年も  
 ホウレンソウで活動に活躍します。  
 平成二十二年元旦  
 新屋老連  
 会長 伊藤 一

明けましておめでとらござります  
 本年も変わらぬご支援とご協力を  
 お願い申し上げます。  
 継承への誓い  
 先人がこの地を築きし営みに  
 いつまでも続けたいと願う今人の  
 想いを願う日吉の社に  
 平成二十二年元旦  
 新興連  
 新興連頭 植田 一  
 会員一同

謹賀新年  
 昨年は皆様からの多大なる御支援の  
 お陰様でイベントを成功させる事が  
 できました。厚く御礼を申し上げます。  
 百三段新屋会  
 渡辺 覚

★トピックス★  
 地元：秋田西中学校出身＝箱根駅伝・タスキに夢をたくし＝  
 ・渡部恭平君・渡邊 潤君が母校の名誉をかけ、箱根路を走り  
 ます。地元新屋から2名が出場することは大変嬉しい限りです。  
 皆で応援しよう・・・

| プロフィール  | プロフィール  |
|---|---|
| 渡部 恭平君<br>(新屋開町後)<br>日新小学校 (平成12年3月<br>卒業)；スボ少剣道部<br>秋田西中学校 (平成15年3<br>月卒業)；陸上競技部<br>県立秋田中央高等学校；陸<br>上部<br>中央学院大学4年；駅伝部<br>(秋田西中恩師よりコメント)<br>中学校では陸上部キャプテンとしてチ<br>ムを引っ張った恭平君、この年から秋田<br>西中学校の駅伝の歴史がスタートしまし<br>ました。大学長距離選手の高舞台で、是<br>非その走りを披露してください。 | 渡邊 潤君<br>(新屋北新町)<br>日新小学校 (平成13年3月<br>卒業)；スボ少ミニバスケット<br>秋田西中学校 (平成16年3<br>月卒業)；バスケット部<br>県立秋田工業高等学校；陸<br>上部<br>駒沢大学3年；陸上部<br>(秋田西中恩師よりコメント)<br>当時、バスケットの選手としてたわけて<br>いた潤君を駅伝に誘ってしまし、陸上部<br>に入った潤君は、その後高校、大学と陸<br>上につけて、そして大変う、ぜひ自分の<br>思いを乗せ、走り続けてください。 |

## 西部振興会・新屋振興会

## 国・県・市への要望事項

## 関係部署からの回答

## ▶西部地区振興会連絡協議会の要望事項

- ① 新屋交番所を、新屋、浜田、豊岩、下浜へ通じる交通結節点に位置する旧秋田市新屋支所跡地の敷地内に一日も早く新築移転していただきたいこと。(継続要望)

## ※地域振興課回答

旧新屋支所跡地については、H21年6月17日付で秋田県から新屋交番移転用地として土地購入の申し込みがあり本市としても跡地の売却方針と合致したことから、これを承認し、現在売買契約などの手続きを進めているところです。

- ② 豊岩踏切の歩道部分の拡幅について、西部工業団地の開発にともない通過車両の増加と車両大型化にあいまって歩行者、自転車等の通行時には非常に危険な状況が表れております。事故が起きてからではなく、(特に冬期間が心配です)事故が起きる前に拡幅の早期実施を強く要望致します。(継続要望)

## ※道路建設課回答

豊岩踏切の改良工事に先立ち、H21年7月に東日本旅客鉄道株式会社の各担当者と現地立ち会いを実施したところ、拡幅については基本的に可能との判断をいただいております。今後は、工事に支障となる埋設管や架空線の移設を所有者と進めてまいります。また、豊岩踏切の改良工事は、踏切を含む用地境界作業を行うとともに引き続き東日本旅客鉄道株式会社と協議を進め、踏切前後の歩行者道路確保を目的とする一部区間の拡張を目指してまいります。

- ③ 秋田公立美術工芸短期大学4年制大学への昇格について西部地区の住民でH18年8月期成同盟会を立ち上げ署名運動の実施、シンポジウムを開催し住民から昇格に向けた理解を得ながら市当局、市議会への陳情など運動を進めてきました。(署名数16,070人・市議会陳情第108号趣旨採択)大学昇格は、これまで以上に社会に貢献できる人材ができますよう強く要望するものです。(継続要望)

## ※企画調整課回答

秋田公立美術工芸短期大学が芸術文化に関する高い情報発信力を持ち、積極的に社会貢献ができる大学を目指し、より豊かな教養と深い専門性を身につけた人材を育成することは、活気あふれるまちづくりを進めるためにも有効であると考えています。4年制大学への移行には、カリキュラムおよび技術習得のさらなる充実が見込まれるほか、学士学位の取得が可能となるなどのメリットがある一方、18歳人口が減少局面にあり、他の4年制美術系大学が競合する中での入学者の確保や移行に伴う財政負担など、整理すべき課題も多いと認識しています。そのため、本年6月に4年制大学化に向けた課題の整理などを行うことを目的に庁内の関係部局で構成する検討チームを立ち上げ、現在、秋田公立美術工芸短期大学の現状や国内の大学、短大を取り巻く環境などについて調査・研究を行っているところであり、今後、将来的な運営見込みの検証を含め4年制大学化像の整理、財政シミュレートなどを行いながら、更に検討を進めてまいります。

## ▶新屋振興会要望事項

- ① 県住前の道路整備について(新規)

栗田町10-10の交差点から日吉町45-3-1(ケーキハウスセレステ)までの道路が凸凹があり調査整備をお願いいたします。

## ※道路維持課回答

凸凹・L型側溝の歪みなどの改善については、現地調査したうえで、整備について検討してまいります。

- ② 交差点の一部改良について(新規)

元町加藤仕出し店の交差点は、小・中学生の通学路ですが、信号待ちの際待機スペース、歩行時のスペースが不十分であり電柱の移設、隅切り拡張等を含む現地調査のうえ改良等の検討をお願いいたします。

## ※道路建設課回答

本市では基幹道路などに位置づけられてない生活道路を拡幅する場合は用地寄付により対応することを基本方針にしております。したがって、要望路線の拡幅および隅切りの設置については、地権者に対して用地寄付を含めご協力を得られるよう貴振興会よりとりまとめていただければ、事業化を検討して参ります。また、電柱の移設についても、拡幅および隅切りの設置の事業化が具体化した際、移設を検討してまいります。

- ③ 道路の舗装について(新規)

表町大彦商店～関町高橋・表町松本～関町大門道路の凸凹、一部側溝の歪みあり現地調査の上整備などのご検討をお願いいたします。

## ※道路維持課回答

①と同じ現地調査をしたうえで整備について検討してまいります。

- ④ 防護柵の設置について(新規)

新築なった比内町市営住宅は、高台にあり風が強い時は海岸、畑から砂が飛んできて、6階ベランダまで飛んできます。防護柵を設置することにより飛砂や風が防げるといいます。また現在工事中の住宅も同様の被害がでると考えられますので調査の上ご検討をお願い致します。

## ※住宅整備課回答

比内町市営住宅はH22年2月に住宅H22年6月末公園などの共同施設が完成する予定となっております。要望にある通り、団地周囲の畑や海岸から砂が飛来してくるのであれば、防護柵を設置することで被害防止に一定の効果があるものと考えられますが、現在第2期住宅および社会福祉用地の造成工事や植栽工事を実施中であり、これらの現場からの飛来も被害の一因となっていると考えられます。このため工事が完了し、植栽が根付き、原因が特定された時点で改めて対策を検討したいと考えております。

- ⑤ 道路の新設について(新規)

比内町市営住宅からバイパスに出る道路が一本しかなく、出口の近くに信号機があって朝のラッシュ時には車の流れに割り込むのは

西部振興会 新屋振興会

国・県・市への要望事項 / 関係部署からの回答

容易でないので、別紙図面を参考に、道路の新設についてご検討お願いいたします。また来年130戸が入居するとますますバイパスに出るのに苦慮すると思います。

※住宅整備課回答

第1期世帯の入居が完了したH20年11月に団地道路と県道65号線（主要地方道寺内新屋雄和線）の交差点のラッシュ時に交通量調査をしましたが、渋滞の発生を確認することができなかった。事前計画でH22年3月には全ての世帯の入居が完了することから、現時点より交通量の増加が予想されることからこの時点で再度、交通量調査を行いその結果を踏まえ道路の新設を検討したいと考えております。

⑥ カーブミラーの設置について（新規）

新屋扇町・渋谷町線2182市道での自転車と車の接触事故が多いため鳥木町（4-52）菅原（4-53）大倉オートの2ヶ所の前の歩道に、カーブミラーの設置をお願いいたします。

※道路維持課回答

設置場所は住民の了解を得てから実施を予定している。

⑦ 交通安全灯の設置について（新規）

秋田市道の沖田町6-2~7-5の向かい付近に住宅がなく暗く見通しが悪いため、交通安全灯の設置をお願い致します。

※道路維持課回答

道路照明灯の設置については、町内会と調整を図りながら設置について検討して参ります。

⑧ 市道元町18号線の整備について（継続）

市道新屋元町18号線は公団上では幅員8Mの市道ですが、現況幅員は5.5Mと狭く、特に降雪期には救急車、消防車も歩行不能の状態になり、また、県道（旧国道7号線）から進入する車輦や市立西中学校へ生徒を送迎する車輦の利用で交通安全上からも地域住民の生活に不安と支障をきたしています。しかも、片側側溝のため雨水が南側に極端に溜まり、凍結すると車輦だけでなく、歩行が困難で非常に危険な状態であります。従って、極端に狭い延長約25Mの道路を可能な限り8Mに近い拡幅をして安全で安心な道路に整備するよう要望します。なお、当該道路の整備も、H20年度に市道にはみ出していた電話柱の移設をしていただき、おかげさまで見通しがよくなりました。

※建設総務課回答

ご要望の路線の整備を行う前提として、沿線住民（地権者）の皆様との境界確定に関する合意が必要になります。境界確定に係わる関係者は、隣接する新屋11号線の境界問題の関係者でもあり11号線と合わせた境界確定が必須となります。11号線については、昨年もお話しているとおり官民境界を明確にし、将来にわたって市道上の境界に関してのトラブル等がないよう管理の万全を図るため、境界確定作業を実施しているところです。しかし現時点において境界確定に合意が得られていない箇所があることから、今後、筆界特定制度により筆界を特定してまいりたいと考えております。18号線の整備についても、地権者の境界確定の合意が得られていない状況にあることから、今後、境界が明確になった場合、11号線の諸問題解決と併せ整備について検討してまいります。

⑨ 旧新屋支所前道路の拡幅整備について（継続）

市道新屋浜田線の旧支所前交差点を右折するバスの信号待ちで朝夕は交通渋滞に陥ることがしばしばあるほか、道路が狭く歩行者が危険にさらされておりますので、旧支所の跡地の一部を利用し、旧支所前交差点から西部市民サービスセンター前までを拡幅整備するよう要望します。また拡幅後の道路南側に、現在ナイス新屋店前の歩道を国道7号線旧新屋支所交差点まで延長施工するよう要望します。

※道路建設課回答

新屋支所前道路については、同支所跡地利用計画を踏まえ今年度、歩行者通路など設置を予定しているところです。保存樹（黒松）が支障となることから、ご要望に沿った抜本的な交差点改良は困難です。西部市民サービスセンターまでの道路拡幅については、新たに用地の取得を要することから、土地および支障となる建物などの所有者から同意が得られれば事業化を検討してまいります。また、道路南側の旧国道7号線までの歩道の延伸については建物など支障物件が多く、その移転などに多額の経費を要することから、現在の厳しい財政状況下での整備は困難です。

⑩ 県道56号線の歩道整備について（新規）

旧国道7号線は新屋地区の基幹道路ですが、この国道の両側の歩道のいたみ、つぎはぎ、下がっているところ、傾斜のきつい箇所など多く、高齢者、体の不自由な方、電動車椅子など、歩行に危険を感じます。現場調査の上、整備等の検討をお願いいたします。

※県道56号線の茨島交差点より南側は、国道7号秋田南バイパスの開通により、その旧道として平成16年度に、国直轄から県に管理を移管されております。移管に際し、国で車道や歩道の縁石の補修を行った後に、県道としておりますが、それから5年経過しております。要望箇所を調査したところ、歩道のツギハギの補修につきましては、コンクリートの叩きや側溝の蓋の不具合による段差で危険を感じる箇所や、また一部ガードレールが不適切に設置されているところもありますので、そのような箇所については早急に対策してまいります。また、ご指摘の歩道の傾斜につきましては、現地を見たところ、ほぼ全線にわたって車道部分が宅地よりも相当高くなっております。歩道の傾斜を直すには、この車道舗装を剥ぎ取った後に車道を下げて再舗装する方法が考えられますが、現地車道舗装を見たところ、一部に若干の傷みがあるものですのでまだ数年は舗装補修について必要ないものと考えます。歩道の修正につきましては、車道の舗装補修と同時に行った方が効率的ですので、よろしくご理解願います。

|          |             |            |        |       |     |           |              |               |           |               |     |                     |              |   |             |             |          |              |         |             |             |     |        |      |          |     |        |      |        |
|----------|-------------|------------|--------|-------|-----|-----------|--------------|---------------|-----------|---------------|-----|---------------------|--------------|---|-------------|-------------|----------|--------------|---------|-------------|-------------|-----|--------|------|----------|-----|--------|------|--------|
|          | 12          |            | 11     |       | 10  |           | 9            |               | 8         |               | 7   |                     | 6            |   |             |             |          |              |         |             |             |     |        |      |          |     |        |      |        |
| 20       | 8           | 2 30 27 18 | 15 9   | 7 8   | 6   | 3         | 1            | 27 20 12 11 3 | 1         | 23 21 16 17 9 | 6   | 4                   | 3 2          |   |             |             |          |              |         |             |             |     |        |      |          |     |        |      |        |
| 第15回広報部会 | 役員・理事・評議員会議 | 総務部会       | 企画開発部会 | 西部幹事会 | 三役会 | (会長他7名参加) | 西部工業団地植樹総務部会 | 634名参加        | 「09年植樹活動」 | 西部3役幹事会議      | 同会議 | 役員・理事・評議員・各種団体長合同会議 | 西部振興会要望事項の回答 | 会 | 带状公園整備説明員会議 | 役員・理事・評議員会議 | 西部振興会幹事会 | 西部市民サービスセンター | 雄物川花火大会 | 西部要望市長陳情理事会 | 役員・理事・評議員会議 | 三役会 | 企画開発部会 | 総務部会 | 西部振興会幹事会 | 三役会 | 企画開発部会 | 広報部会 | 安全対策部会 |

振興会活動報告

# ご存知ですか? 自由来館 子どもの城・日新児童館

## 留守家庭を守る・学童保育

イキイキとした、  
放課後の子どもたちの生活を  
紹介します—  
危険から、子どもたちを地域の皆で守る  
「見守り隊」

### 日新児童館

厚生員 佐藤 良江

日新小学校の近くの住宅の裏手に日新児童館があります。児童館は零歳から十八歳までの児童が利用できる自由来館の施設です。平日の午後、学校が終わると元気一杯の児童たちが「こんにちわ!」と来館し、毎日とても賑やかです。和室では、ブロックや将棋、トランプ・おままごとをして遊んだり、家庭学習をしています。二階の図書室では、おり紙、ぬり絵、本を読んだりします。体育館では、ドッチボールやバトミントン・ミニテニス(ボランテニアの方による指導)などで、元気一杯の子どもたちが汗を流して遊んでいます。

また、月に二・三回の行事があり、工作を作ったり、お話を聞いたり二百人以上の児童が集まる事もあります。代表的な行事として、伝統行事である鹿島人形づくり、こどものつどい、クリスマス会、モチつきなどがあります。行事がスムーズに行なえるのも、児童館の運営を支えてくださっている運営委員会、育成クラブ、PTAの皆様の協力があつてこそ日々感謝の思いで一杯です。

また、月三回学習アドバイザーの先生が来てくださり、子どもたちに勉強を教えてくださいたいです。この日を楽しみに来館する児童も増えております。

地域の皆様に支えられての児童館ですので、今後とも、どうかよろしくお願い致します。



### つくしんぼ学童保育クラブ

会長 藤田 勝

日新小学校の真ん前、濃い緑色のちよつとアンティークな外観(内部は結構広くて近代的です)。平屋づくりの建物がつくしんぼ学童保育クラブです。

つくしんぼ学童保育クラブは、日中家に親が居ない子供達が、放課後、親が仕事から帰るまでの時間を、勉強したり、おやつを食べたり、遊んだり、漫画をよんだりして過ごす場所。「ただいま」と帰ってくる子供達にとって第二の家です。日新小学校の一年生から六年生まで総勢約六十名が入所しています。ここに居るみんなが「つくしの子」。

学校や地域ではなかなか見られない、上級生の子と下級生の子達が、一緒に遊んで遊んでいる姿はまさに、テレビで見ると思えば、けんかをしている子供達も、日々の子供達の楽しみは、おやつとくじ引き。そして、月に一度の誕生日会。夏の楽しみ会。秋の運動会。クリスマス楽しみ会等々。親代わりの先生達のアイデアで、年中いろんな行事を行っています。昨年の夏の楽しみ会では、親達が主催して流しそうめんチャレンジしました。いつもはそうめんなんか食べない子も我先にと流れてくるそうめんを奪い合っていました。

本学童保育クラブは、父母会が運営しています。父母会、そして先生達は、つくしんぼが、子供達にとって、一生の思い出、一生の友達(家族)ができる場となってくれたいことを願っています。



### 放課後児童クラブるーてる

指導員 小阪 公子

まだ歩き始めて二年目の放課後児童クラブるーてる(ルーテル愛児幼稚園経営・園長片桐勝也)は、新屋元町の三浦歯科三浦捷也先生の亡くなったお母様の離れの茶室をお借りしてスタートしました。

ワンパク盛りの子供達に三浦先生は「何をしてもどんな遊びをしても良いよ」と、趣きのある家と四季の花木が咲く広い庭を自由に使わせて下さいました。子供達はゴム長グツを泥だらけにして庭に穴を掘って基地を作り、家の中では歌ったり畳の上で体操やダンスを踊ったりして伸び伸びと放課後を過ごしています。毎月の誕生会には指導員の手作りケーキ。新屋教会の金田与施夫牧師が子供達の健康をお祈りして下さいました。夏休みには幼稚園バスに乗って園外や映画館に出かけた子供達も指導員も楽しい事には手間を惜しみません。保護者の方も愛情深く、理解があつて協力的な方ばかりです。



今年四月には、園児定員が増えますので、表町児童公園の向かいにお家へ引越しする予定になっています。三浦先生ご夫婦、お隣の

吉田様、元町の皆様ありがとうございました。そして表町の皆様どうぞよろしくお願ひします。小学校から歩く距離が少し遠くなりますので「見守り隊」の皆様、子供達が道を歩きながら悪フザケをしていたら、どうぞ遠慮なく叱って下さい。つくしんぼ児童さんと日新児童館さんの先生方に教わりながら、私達るーてる児童は、春から三年生になります。

### 子供見守り隊活動の前進を

新屋地区子供見守り隊世話人 中津川 正次郎

新屋地区の子供見守り隊の活動も四回目の冬に入りました。

思えば、平成十八年四月の隊発足以来四年を経過した訳で、この間見守りを担った人達の高齢化の進展に伴う問題が見られる一方、子供達の成長を見送って来た人達の大きな満足感がある事も事実です。殊に、発足当時最大の心配事であった「事故」の発生は子供達、隊員達ともに皆無であり、なによりも有難いことです。

私達は、過日班長会議(副班長)を開き、これまでの活動をふり返りながら、①隊員名簿の再整備②見守り地点の再確認とこれに見合う班の再編成③緊急の連絡に備える見守り隊連絡網の確立、などを課題に討議を行い、今後の活動の補強を行いました。



しかし、これらは当面に関するものであり、私見ですが見守り体制を「町内会単位」に整えること、隊員の若返りをはかっていく仕組みを作ること、などが今後の課題だと考えます。町内の皆さんの助言と活動への参加を心から期待するものであります。

参考までに以下班長、副班長氏名を列記します。

- 第1班 ○渡辺 一義(日吉) 第8班 ○藤田 強(扇)
- 第2班 ○平野 俊夫(日吉) 第9班 ○横山 實(表)
- 第3班 ○田口 克己(日吉) 第10班 ○加藤 久光(比内)
- 第4班 ○生田 一芳(扇) 第11班 ○大庭 久比内
- 第5班 ○佐藤 吉茂(関町後) 第12班 ○進藤 二郎(大)
- 第6班 ○佐々木直子(栗田) 第13班 ○田口 鈞(三)
- 第7班 ○古川 昭男(表) 第14班 ○富樫 仁英(大)
- 第8班 ○高橋 信雄(表) 第15班 ○尾形益治郎(大)
- 第9班 ○高橋 忠男(栗田) 第16班 ○鈴木 恭治(沖)
- 第10班 ○高橋 一弘(栗田) 第17班 ○石川 鈴男(沖)
- 第11班 ○横山永太郎(栗田) 第18班 ○鈴木 篤(栗田)
- 第12班 ○高橋 重美(栗田) 第19班 ○佐藤 修一(栗田)
- 第13班 ○利部 雄規(元) 第20班 ○佐藤 修一(栗田)
- 第14班 ○戸来 洋二(元) 第21班 ○尼玉 秋男(高見)
- 第15班 ○海風 敏夫(元) 第22班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第16班 ○佐藤 金一(栗田) 第23班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第17班 ○佐藤 金一(栗田) 第24班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第18班 ○佐藤 金一(栗田) 第25班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第19班 ○佐藤 金一(栗田) 第26班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第20班 ○佐藤 金一(栗田) 第27班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第21班 ○佐藤 金一(栗田) 第28班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第22班 ○佐藤 金一(栗田) 第29班 ○佐藤 金一(栗田)
- 第23班 ○佐藤 金一(栗田) 第30班 ○佐藤 金一(栗田)

### 募金を募り

## 六二四名の参加で 実現した植樹活動

### 新屋松林再生委員会

長い間活動を続けてきた、松林再生委員会は、十一月七日「友愛の里」前でのセレモニーに始まり、委員会の夢である植林に取り組むことができました。

委員会では、秋田駅ポポロード・新屋ナイス前で三回の募金（募金額十三万一千八百二円）当日の動員呼びかけ等々（植樹参加人員六二四名）事前の活動にも取り組みました。

植樹した苗木は黒松約七〇〇本、ケヤキ約三〇〇本エゾイタヤ約三〇〇本面積にして〇・四五ヘクタール。バイパス西側の緑を取り戻す第一歩であります。皆様の理解とご協力をお願いします。



### 市制百二十周年記念イベント

## 秋田総合活性化総合フェスタ

### 新屋ももさだ劇場

## 第二回「土崎対新屋大綱引き対決」

10・4

土崎の山車が新屋の町を練り歩き、会場では、多くの出店、竿灯が上がり、秋田音頭が踊られ美短会場は、綱引きが始まる前から多くの観客で一杯でした。穂積市長の号砲

声援で大変な興奮の中、綱引き対決は土崎の執念が新屋の情熱を上回り惜敗しました。天気はあまり良くなかったが、観衆が興奮させられたイベントでした。



### 第四十二回運動会

9・13

十條団地の三連勝の予想もある中、各町内全力で頑張るも、降雨にかたず最後は、ジャンケン・抽選。  
大川町が優勝



### 新屋地区敬老会

## 四百四十四名が ウエスターに集う

9・27

社会福祉協議会藤沢浩会長の挨拶、続いて来賓代表穂積志市長からは、「皆様におかれましては、これまで培ってこられた豊富な知識や経験を生かして、今後も積極的に社会参加され、益々お元気で活躍くださいますようお願いいたします。」との励ましの挨拶



がありました。続いて新屋婦人会佐藤真知子会長から参加者代表猿田英一さんが、記念品が贈呈

### ウエスターまつり開催 旧公民館祭が西部市民サービスセンターで

10・30～1

各種サークルで実行委員会を立ち上げ牧野利典実行委員長を先頭に各サークルの日の成の発果の発表が、表書き、画・手芸・芸能とあらゆる面で来訪した方々から好評を得ました。



され、猿田英一さんから、謝辞が述べられました。その後「梅若社中」の民謡・踊りを楽しんだ後、田口聡県議会議員の乾杯の音頭で懇談会に入りました。  
時間が経つにつれ座が盛り上がり、飛び入りで自慢の歌の披露などもあり盛会りのうちに敬老会が終わりました。来年も元気で多くの皆さんが出席されますようお願いしております。

品質・衛生・食味・食感・風味を大切に「そば粉」「諸越粉」

## 富士製粉産業株式会社

直営そば処「挽きたて、打ちたて、茹でたて」

### 司 こなや

秋田市新屋鳥木町1番62号  
TEL.018-828-5701 司こなや  
FAX.018-828-0515 TEL.018-828-8856

ISO 9001 認証取得  
FMT 高白色度を誇る  
炭酸カルシウム製造

## 株式会社 ファイマテック

### 秋田工場

代表取締役 片山 正人

西部工業団地 秋田市新屋鳥木町1-34  
TEL 018-828-0171  
FAX 018-828-0173

「創造と開発と・・・」  
私たちのモノづくり理念です。

## 光道

株式会社 道光産業

サッシ工事  
外装、内装パネル  
工事  
手摺り及び建築板  
金、金物、製作一  
式

〒010-1633 秋田県秋田市新屋鳥木町1-47  
TEL 018-828-8111  
FAX 018-828-8100  
URL <http://www1.ocn.ne.jp/~doko/>



### 新屋V S 土崎

#### 綱引き対決に思う

赤沼 侃

十月四日、土崎との綱引き対決は一勝二敗とはいえ、内容は新屋の完敗であった。

応援も「港ばやし」に対して何の応酬も無く、せめて新屋の誇る応援歌「刃向こう者は蹂躪せん：新屋魂だてじやない：」をシヨガラ声を張り上げて大合唱し、引き手たちの士気を鼓舞すべきであったのではないか。

しかし、引き手たちの真剣な表情や凄まじいばかりの声援には、久々に新屋衆の血潮の滾りを感じさせられ、このまま綱引きだけでは勿体無いという思いに駆られた。

せっかく積年のライバル土崎から「両地域に活気が取り戻せるような」という、新屋への思い入れさえ感じられ素晴らしい申し入れで始まった行事なのだ。

そろそろ土崎の期待に応え、新屋振興会が主導して次なる企画を実施すべきではないだろうか。いつまでもこのままでは土崎衆に見限られてしま

う日も遠くないだろう。新屋と土崎と言えば、先ず野球が思い浮かぶ。綱引きに続く第二弾として野球の定期戦を提案したい。小・中学校もいいが、ここは日新クラブに登場願いたいところだ。

また、スポーツのみならず文化面で張り合うことも有意

義だが、紙面の制約上、割愛させていた。秋田市の南北の両雄が手を結び、老若男女を問わず、地域活性化を促進し、互いに元

気になれば、それは秋田県全体に刺激を与えることになる。我々には、栗田定之丞が植えてくれた「緑の衝立」を、

これから数十年かけて再生していかなければならない使命もある。次代を担う子どもたちを育てていく義務もある。先日の植樹活動には六百人も参加してくれた。わが新屋には熱い郷土愛と新屋魂を持つた方が大勢いて、いざとなれば力を貸してくれるということだ。団結した新屋は強い。

真剣に取り組んでいる大人たちの後姿を見て育った子どもたちは、必ず明日の新屋を背負っていつてくれるだろう。

おめでとうございませ

◎秋田市保健所表彰

地域保健推進活動

団体 新屋婦人会

個人 佐藤 真知子

(愛宕町)

◎秋田市社会福祉協議会表彰

地域福祉協議会活動

長年福祉活動

阿部 和子

(沖田町)

伊藤 祐子

(南団地)

菅原 千工

(南新町)

より確かな、安全のパートナー

**株式会社 電洋社**

代表取締役 八代 千秋

〒010-1633 秋田市新屋烏木町1-76  
TEL 018-888-9200  
FAX 018-828-9212  
URL http://www.dys.co.jp

げっかろう

御料理 **月下老**

各種宴会・御法要

日・祝日もご予約承ります。

秋田市新屋日吉町3-8 (旧小松履物店2F)  
018-828-1952 Fax兼

くだもの・やさい・食料品

**大門商店**

秋田市新屋表町11-36  
☎(828)3106

一家に一冊 → 子から孫へ

## 「秋田市新屋郷土史」

大島正美 著 価格 6,000円

付録「土崎对新屋綱引大会・古くからのライバル関係に思う」

販売・連絡先 鈴木 幸子  
TEL828-8686

南波家の手造り

**きりたんぼ**

比内地鶏専門店

秋田市新屋元町14番26号  
TEL・FAX (018) 828-4025

## 新屋不動産

安心サポート  
〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41  
オノブロックス内  
TEL 018-888-8844  
FAX 018-888-8845

新屋の冬の親睦行事、今年もやります。ミニかまくら作りやイベントに参加ください。

## 第8回 あらや大川散歩道 雪まつり

雪のない場合は内容が大幅に変わります  
開催 平成22年1月30日(土)

会場 新屋駅～大川散歩道～秋田公立美術工芸短期大学  
主催 あらや大川散歩道雪まつり 実行委員会  
十條団地町内会・子ども会、中表町町内会・子ども会、下表町町内会・子ども会、新屋駅前町町内会・子ども会、大川町町内会・子ども会、秋田公立美術工芸短期大学・学生会  
協力 ルーテル愛児幼稚園・新屋幼稚園

イベント内容が変更になる場合もあります。予めご了承ください。

**ミニかまくら作り** バケツ・ビン(1升) スコップなどは持参  
新屋駅から美術工芸短期大学までの約1kmに約2,000個のミニかまくら製作  
製作/1:00PM～光のファンタジーロード点灯/5:00PM頃

**子どもの遊びイベント** 対象 幼児・小学

開催場所 秋田公立美術工芸短期大学グラウンド  
時間 2:00PM～3:00PM頃 ※景品がなくなり次第終了  
雪の中でのゲームなどを考えています。参加ください。～参加費無料

**雪まつり餅つき大会** 昔なつかしい本格的な餅つきをします。参加ください。※なくなり次第終了

開催時間 5:30PM頃～  
場所 本部周辺 参加自由

**お酒、飲食コーナー** 飲んだら乗るな! 飲酒運転禁止

開催時間 5:00PM頃～ 場所 本部周辺  
おしるこ、甘酒、お酒などを用意しております。数に限りがありますのでお早めにご予約ください。…無料  
注意: 甘酒は酒粕で作っているため、人によってアルコール反応が出る場合があります。

<会場> ★トイレは本部トイレを使用してください。 ●ももさだ・新屋図書館 ●美術工芸短期大学 正面広場  
大川散歩道「光のファンタジーロード」～見頃5:30～6:30PM頃  
お問い合わせは **あらや大川散歩道雪まつり実行委員会**  
加藤(TEL.828-1837) 富田(TEL.828-7638)

水まわりのご用命は当社へ

秋田市指定工事業者

## 吉田ビニール(株)

秋田市新屋烏木町1番46号 西部工業団地内  
TEL 018-828-2811  
FAX 018-828-2817

農業・肥料・農業資材・種子  
無人ヘリコプター

## 小泉商事株式会社

秋田中央営業所

〒010-1633 秋田市新屋烏木町1-136  
TEL 018-888-8811  
FAX 018-888-8666

# 平成22年あらかや町の行事予定表

【保存版】—— 貼り出してご利用下さい ——

【あらかや衆報編集部編】

| 団体     | 1月  | 2月                                | 3月  | 4月  | 5月  | 6月                                   | 7月                            | 8月  | 9月                                      | 10月                          | 11月                                    | 12月                                 |
|--------|---|-----------------------------------|---|---|---|--------------------------------------|-------------------------------|---|---|------------------------------|--|-------------------------------------|
| 新屋振興会  | (1日) あらかや衆報発行第114号<br>(9日) 新屋町新年会                           | (1月上旬) 新屋松林再生委員会<br>(下旬) 三役・事務局会議 | (中旬) 役員、理事、評議員会   | (1月上旬) 総会<br>(中旬) 新屋松林再生委員会<br>(下旬) 三役事務局会議                 | (中旬) 役員理事会  | (1月上旬) 理事会<br>(中旬) 役員、理事、評議員協議会      | 22年度国・県・市に対する要望事項の取りまとめ       | (1日) あらかや衆報発行第115号<br>(下旬) 町内会長理事連絡協議会                                  | (中旬) 町内会長研修会<br>第10回新屋地区自主防災協議会総会と防災講演会 | (1月上旬) 三役・各部署事務局会議           | (下旬) 第10回新屋地区防災訓練<br>(下旬) 22年度除排雪問題懇談会 | (中旬) 三役事務局会議<br>町内会長研修会             |
| 市民憲章   | (中旬) 新年会  |                                   | (1月上旬) 新屋地区第24回囲碁・将棋大会<br>(下旬) 役員会議                         | (1月上旬) 苗木仕分け配布作業<br>・声かけの実践活動<br>(中旬) あらかや公園<br>・あらかや公園春季清掃 | (中旬) 役員会議<br>4月<br>(下旬) 緑の羽根の配布<br>・観桜会の出店        | (中旬) 新屋地区定期総会                        | (1月上旬) 四部会合同会議<br>(下旬) 夏期巡回指導 | (1月上旬) 交通安全祈願祭<br>・あらかや公園<br>・公園夏季清掃                                    | (1月上旬) 声かけの実践活動<br>(中旬) 役員会議            | (下旬) あらかや公園<br>・公園秋季清掃       | 新屋郷土文化講演会<br>(1月上旬) 声かけの実践活動           | (中旬) 役員会議                           |
| 新屋福祉協  |   |                                   | ふれあい弁当  | 総会  | 日赤社資・社員増強運動<br>ゆつゆうサロン<br>3月まで毎月1回実施              | ひとり暮らしの皆さんとの集い                       | 「福祉新屋」第68号発行<br>新屋福祉大会        | 施設訪問  | 敬老会                                     | 赤い羽根共同募金運動                   | 「福祉新屋」第69号発行<br>ふれあい弁当                 |                                     |
| 新屋体育協  | (下旬) ニュースポーツ大会<br>新春フロアカール大会                                | 西部地区指導者研修会                        | 役員会   | 理事会   | ゴルフ大会<br>・ゴルフ大会総会                                 | 新屋地区野球大会<br>・春季ソフトボール大会              | 壮年ソフトボール大会<br>全市一斉ラジオ体操のつどい   |   | (第2日曜日) 第43回新屋町民大運動会                    | 町内対抗秋季家庭バレーボール大会<br>ミニテニス大会  | 秋季ソフトボール大会<br>・ニュースポーツ講習会随時            |                                     |
| 新屋婦人会  |   | 米養食実習                             | ふれあい弁当<br>(75才以上1人暮らし)<br>ふれあい弁当<br>(80才以上夫婦2人暮らし)<br>さすな発行 | 委員総会<br>観桜会出店   | 日赤募金  | 会員大会<br>遠足                           | 市婦連体育祭                        | 花火大会出店<br>さすな発行<br>県婦連大会参加  | 敬老会協力<br>文化教室                           | 赤い羽根募金<br>献血運動協力<br>健康講話会    | ふれあい弁当<br>(75才以上1人暮らし)<br>米養食実習        | 市婦連大会<br>施設訪問                       |
| 子ども育成協 | (下旬) 冬休みの反省<br>世話人会<br>日新小担当先生<br>を入れて<br>子供会もちつき<br>たこ作り大会 | 秋田市表彰式                            | 役員会   | 会計監査<br>役員会<br>世話人会   | (1月上旬) 新屋子ども育成連絡協議会総会                             | 県子連表彰式の出席<br>西部地区<br>市子連総会           | (1月上旬) 役員会                    | 夏休みの反省<br>世話人会<br>日新小担当先生<br>を入れて<br>西部ブロックふれあいキヤンブ<br>よちよちの灯ろう<br>取付展示 |   | 東北表彰についで<br>の推薦についで<br>の三役会議 | 東北研究大会参加<br>各廻り番<br>(第2週土・日)           | 秋田市表彰について<br>推薦会(西部地区)<br>会長会議(公民館) |
| 祭事・その他 | (元日) 歳旦祭<br>(1月30日山) 第8回あらかや大川散歩道雪まつり                       |                                   | (7日) 大川端観桜会<br>(あらかや公園)                                     | (7日) 西部地区市民センター<br>オープン<br>25~26日<br>日吉山王祭<br>(統前町・日の出町)    | ももさだ海岸ク<br>リーンアップ<br>第2日曜日<br>・鹿嶋まつり<br>(当番町・大川町) | ももさだ海岸ク<br>リーンアップ<br>31~8/1<br>栗田神社祭 | 10日<br>雄物川花火大会<br>打ち水         | ももさだ海岸ク<br>リーンアップ   |   |                              | 26日<br>新嘗祭                             |                                     |

—— 毎月・見守りネットワーク事業・見守り世帯1人暮らし老人世帯巡回相談(民生委員) ——

運動会準備